

一般社団法人室内環境学会 2019年度 第2回通常理事会議事録

日時：2019年9月24日（火）17:00～19:00

場所：大気環境総合センター 6階 会議室

出席者

理事：関根嘉香（理事長）、篠原直秀、水越厚史、鍵 直樹、三宅祐一、徳村雅弘、一條佑介

事務局：橋本一浩（事務局長）、萬羽郁子（会計）、色摩 操、中島大介

欠席：山口 一、Tin Tin Win Shwe、小沼ルミ

本理事会は総理事数9名のうち過半数である7名が出席していることから、定款第34条により成立した。また同第33条により、本理事会の議長は関根理事長が務めた。

議事次第：

1. 2019年度第3回臨時理事会議事録 → 承認された。

2. 2019年度決算報告（暫定）

色摩事務局員より2019年度第7期会計決算（9月11日時点での暫定）が報告された。160万円ほどの収支プラスを見込んでいるが、これは研究助成金として寄付を受けた100万が含まれているため、実質的な収益としては少なくなると説明された。

3. 2020年度予算案

関根理事長より2020年度事業予算案が提案された。前項の研究助成金100万円は2020年度の事業支出として計上されるため、2020年度の支出は前年度予算に比較し、見かけ上100万円増となることが説明された。また、学会誌増刊に伴い費用支出が多くなっている出版委員会の予算を前年度比+2万円で7万円とすること、予算増の要望があった各地方支部は前年度比+1万円でそれぞれ6万円とすることが説明され、承認された。

4. 2020年度事業計画案

関根理事長より2020年度事業計画案について、今年度方針を継続する内容で提案され、了承された。

5. 各委員会報告

出版委員会：徳村委員長より、著作権移譲同意書の提出方法の変更案が説明された。現状、指定書式の用紙に手書き記入し委員長宛てに送信しているが、これをHP経由での提出とする案。賛成多数で承認された。

また、出席理事からは将来的に移譲同意書の廃止を検討しても良いのではないかと、この意見も出された。

事業委員会：橋本事業委員より、9月に開催されたJASIS2019講演会について、参加者は53名で大変盛況な会となり10万円黒字と報告された。

また、今年度の永年賞の審査を行い、壁紙工業会への授与を決定したと報告された。

2. 2020年学術大会準備状況

一條理事より資料に基づき2020年学術大会の準備状況が説明され、各理事と意見交換された。

- ・ 大会長は野崎淳夫東北支部長へお願いすることとなった。
- ・ 会場は郡山市中央公民館（福島県郡山市）を予定している。
- ・ 日程は、①案：2020年12月2日～4日、②案：2020年12月9日～11日の2通りが提案され、出席理事の賛成多数により①案で実施されることになった。

8. 一般規則の改正について

橋本事務局長より一般規則変更について以下の通り提案され、了承された

- ・ 第12条委員会について、「委員は委員長が指名し」→「委員は委員長が会員（商標会員、名誉会員は除く）の中から指名し」とする。
- ・ 第13条分科会について、新たに「4分科会の世話人は会員（シニア会員、商標会員、名誉会員は除く）に限る」を追加する。また、「5分科会の構成員の内、非会員の割合は2割以下とする。ただし、分科会の構成員となって最初の半年間はこの対象としない」を追加する。

9. その他

- ・ 事務局より2019年6月～2019年8月の入会希望者のリストが提出され、全員の入会が承認された。
- ・ 会員動向として、2019年9月21日時点で正会員378名、法人会員49社（団体）、学生会員50名、シニア会員9名であると報告された。
- ・ 今年度の論文賞選考委員長を東賢一先生に打診する。
- ・ 静環検査センターとの業務委託契約書について、消費税増税に伴い、委託料の表記を更新した。
- ・ Indoor air 2020 から協賛依頼があり、その承認について事業委員会から理事会へ委ねられた。出席理事の賛成多数で承認された。

以上

署名欄

関根嘉香

印

山口 一

印

篠原直秀

印

徳村雅弘

印

鍵 直樹

印

水越厚史

印

三宅祐一

印

Tin Tin Win Shwe

印

一條佑介

印